

## 第 33 回 電磁環境技術委員会議事録(案)

日 時：平成 19 年 6 月 26 日（火）14:00～17:00

場 所：東京トラック事業健保会館 4 階 第 2 会議室

出席者：河崎委員長（阪大），富田（電中研），田村（関電）各 1 号委員，瀬戸（NICT）各 2 号委員，関口（NICT），黒野（電中研，堀井代理）各氏  
水野（名工大），舟木（京大）幹事，牛尾幹事補

提出資料：

第 33 回電磁環境技術委員会 予定	舟木
第 32 回電磁環境技術委員会議事録（案）	舟木
EMC33-1 委員名簿	水野
EMC33-2 第 72 回基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録	河崎
EMC33-3-1H20 電気学会全国大会シンポジウム取り決め	舟木
EMC33-3-2全国大会シンポジウム調査表	舟木
EMC33-3-3電気学会全国大会開催概要	舟木
EMC33-4 委員会・技術会合などの計画	舟木
EMC33-5 「地電流・電磁界観測による地震予知システムの構築」 調査専門委員会設置趣意書案	堀井(黒野)

議事要旨：(以下発言委員名については敬称略)

1. 委員長の挨拶(河崎)  
出席の状況が芳しくないですが，本日も宜しく申し上げます。
2. 委員会名簿の確認。(水野)  
幹事補の異動報告(河崎)
  - 本委員会より，調査運営委員会に幹事を出さなければならなくなった。これは，各技術委員会割り当ての順番で不可避である。舟木幹事に引き受けてもらうことになった。(河崎)
  - 幹事の負担軽減のため，大阪大学の牛尾准教授を新たに幹事補としたい。(河崎)  
異論なく承認された。
3. 第 32 回電磁環境技術委員会議事録の確認(舟木)  
舟木幹事より提出された第 32 回電磁環境技術委員会議事録の確認が行なわれ、承認された。
4. EMC33-2 の第 72 回基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録にもとづいて，運営委員会の報告を行った。(河崎)
  - 電気安全関係の調査専門委員会設立依頼について，電力・エネルギー部門の方がふさわしいので，はっきりお断りし，承認された。
  - A 部門大会が 8/27-28 で開催されるので宜しく。
  - 卓越技術データベースについて，当委員会に割り当て分の作成が不可能な旨伝え，承認された。

- A 部門フォーラムは，PLC 委員会の報告書が出来次第計画することで了承された。
  - 運営委員会の議事録は誰が作成しているのか？(黒野)各技術委員会が持ち回りで幹事に人を出し，作成している。(河崎)
5. 電気学会全国大会シンポジウム提案について
- 各技術委員会から，提案をだすことになっている。本委員会からは，電磁波・情報セキュリティ委員会に提案内容作成を依頼する。なお，体内誘導の委員会は A 部門大会のテーマ付セッション，PLC の委員会にはフォーラム開催を依頼している。(河崎)
    - 平成 20 年全国大会は，3 月 19-21 日，福岡工大である。(舟木)
    - 本委員会からのシンポジウム実施実績は，H14 電力分野 EMC 委員会，H15 電力分野 EMC 委員会，H16 地震予知委員会，H17 体内誘導委員会である。(河崎)
    - 電磁波・情報セキュリティ委員会で提案する予定です。現在準備中。(瀬戸)
    - 提案用紙フォーマットを，委員の皆さんに送付する。(舟木)
    - 講演者は決めうちなのを承知おきください。(河崎)
    - 3 時間または，4 時間枠で考えなければならないことは承知している。(関口)
    - 聴講予定者数はどうか？(河崎) 調査委員会を設立したという話をすると，官庁・ゼネコンなどが興味を持ってきている。聴講者も決めうちしておきたい。調査委員会の内容については，大学の先生は，テーマとして何かないかといったところ。産業界としては需要がある。(瀬戸) テーマによっては，思った以上に人が来るので注意されたい。(河崎)
    - 地震予知の委員会はシンポジウム提案をするのか？(河崎) 口頭でも確認します。(黒野)
6. 平成 19 年年度の活動予定
- 研究会の日程。発表件数が多いと，若手の奨励賞対象者が増えるので，がんばりましょう。(河崎)
    - 11/15,16 EMCJ との共催研究会。何処でするか確認する。(水野)
    - 9/20 地震予知の研究会。阪大中ノ島センター。一般公募はなし。(黒野)
    - 1/16 EMC 一般。大阪もしくは名古屋で。毎年 1/17 に行っているもの。(河崎)
  - 技術委員会の見学会は，なし。(河崎)
  - 技術委員会の予定。親委員会の開催スケジュールにあわせ，年四回，三ヶ月毎。(河崎)
    - 平成 19 年度第一回 4/18 電気学会(済)
    - 平成 19 年度第二回 6/26 東京トラック健保会館(済)
    - 平成 19 年度第三回 10/23 14:00～電気学会第 5 会議室
    - 平成 19 年度第四回 1/29 10:00～電気学会第 1 会議室
7. 電磁界観測による地震予知システムの構築調査専門委員会設置趣意書案について(黒野)
- 本技術委員会としては，地震予知の委員会を今後も応援していくので，盛り上げて欲している。(河崎)
  - 委員会名は「・・・構築」でよいのか？(河崎) 前と変わったのは，地電流が名前の最初についたことである。(黒野)
  - 地震予知を電気で作るといふことの意味合いは？(瀬戸) 関電の変電所で，地震前に中性線電流が確認されたことが始まり。ただし，当の電力会社は最近あまり積極的ではな

- い。(河崎)
- 委員が全員未定なのは、親委員会で認められないので、至急集める事。大学の先生しか集まらない可能性あり。山中，早川，佃，河野あたりか？7/4の親委員会に提出するので、6月中に作成，提出すること。(河崎)
8. その他
- 徳田先生に、次期委員会の設置趣意書等の確認のメールをする。(舟木)
  - パワエレの EMC は、ちまたでみんな興味を持っている。パワエレ機器の出すノイズで、電磁環境が確実に悪化している。(瀬戸)
    - 携帯の充電器の出すノイズもすごい。AM ラジオが聞けない。(河崎)
    - PLC も通信速度が低下する。(黒野)
  - 技術委員会のアクティビティを高めるために、委員の増強をしたい。この分野に関心がある方で、電気学会よりの仕事をされている方を推薦して欲しい。(河崎)
    - まず、九大 林，徳大 川田に白羽の矢を立てたい。(河崎) 彼らの旅費は問題ないか？(富田)
    - NTT 東富永氏や、ゼネコンの人を見繕ってみる。(瀬戸)
    - 設備学会や、鉄道関係を誘ってみてはどうか？(富田)
9. 今回は、10/23 14:00～電気学会第5会議室。議事等は後日連絡。

以上